

経営協議会議事録
(令和2年度第4回)

令和2年11月27日(金)
13時00分から15時10分まで
法人本部3階 第一会議室

出席者

議長 玉手英利
委員 相澤益男 井上弓子 小林裕明 里見進 里村正治 鈴木道子 西海和久
長谷川真理子
飯塚博 出口毅 根本建二 矢作清 小島浩孝 額瀨晃
佐藤慎哉

列席者

副学長 林田光祐
監事 渡辺均 大森夏織

欠席者

委員 吉村美栄子

議長から、本学経営協議会規程第6条第2項の会議開催要件を満たしている旨の報告があった。

- 1 経営協議会議事録(9月30日開催)の確認
議長から、前回の本会の議事録(案)について確認があり、議事録が了承された。
- 2 【協議】山形大学人事給与マネジメント改革に係る関係規程等の制定及び一部改正について
小島理事から、人事給与マネジメント改革方針に基づく関係規程等の制定及び一部改正について審議いただくものである旨の説明があった。
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・テニユアトラック制度について、財政的な裏付けが重要である。また、今まで取り組んできた経緯も含めて説明し、山形大学独自の制度であると明確にすることが、文部科学省が指し示されていることに具体的に答えることになるのではないかと。
- ・令和3年4月以降に採用された職員以外の方も希望すれば年俸制に移行できる点は良い。チャレンジしていくことは、大学の風土を変える上で良いことだと思う。
- ・制度を変える目的を明確に説明することで、今回の新制度の魅力が学内外の研究者に伝わるのではないかと。

- 3 【協議】令和3年度予算編成方針について
根本理事から、令和3年度の学内予算編成の考え方や方向性を定めた予算編成方針(案)について審議いただくものである旨の説明があった。
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
- 4 【協議】国立大学法人山形大学内部統制規程等の制定及び一部改正について
小島理事から、国立大学法人山形大学内部統制規程を新たに制定するとともに、モニタリングを整理するため、所要の改正を行うものである旨の説明があった。
次いで、議長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・本規程案では、管理体制が段階的な組立となっているが、不祥事が起きた場合にはスピーディに解決していくことが重要である。
- ・本規程案は、不祥事が起きた場合の自浄作用、実効性を備えた制定案であるとする。
- ・内部統制の一番の目的は、業務の有効性と効率性のチェックであり、内部統制システムはその点をチェックしていくシステムであるべきである。

- 5 【報告】国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（素案）の確認について
小島理事から、議題に関して、報告があった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・ガバナンス・コードができたことによって、山形大学はどう対応するのかを明確に宣言した上で、対応できていない点、重点的に進めていくべき点などを経営協議会に示すべきである。
- ・ガバナンス・コードへの対応状況について、社会に対する公表が求められているため、ガバナンス・コードを山形大学の競争力強化にどのように結びつけるかという基本姿勢をしっかりと示すことが重要である。
- ・ガバナンス・コードへの対応状況が公表されることで、大学の個性や特殊事情を社会に納得してもらうためのツールとして使用することができるのではないか。

- 6 【報告】令和2年度収支状況及び資金運用状況について
根本理事から、議題に関して、報告があった。

- 7 【報告】令和3年度概算要求について
根本理事及び頼瀬理事から、議題に関して、報告があった。

- 8 【報告】令和3年度山形大学学校推薦型選抜・総合型選抜等の志願状況について
出口理事から、議題に関して、報告があった。

- 9 【その他】キャンパス経営力評価の見直しの方向性について
玉手学長から、議題に関して、報告があった。

本件に関して、主な意見等は以下のとおり。

- ・チャレンジ評価及び共通指標の評価の割合について、キャンパスごとにその割合を変えるという自由度を与えるかどうか併せて検討願いたい。

10 その他

- 1) 玉手学長から、新型コロナウイルスに関する本学の対応状況について、後期からの対面授業の開始、1月以降の活動制限、3月に予定されている学位記授与式の検討状況、学生への経済支援の状況、入試における新型コロナウイルス感染症対策について報告があった。
- 2) 玉手学長から、11月に新聞・テレビで報道があった事案に対し、報告があった。

次回は、令和3年1月28日（木）に開催することとなった。